

推奨潤滑油リスト

潤滑油および グリースは、必ず指定のものをご使用ください。

ユニバーサルジョイントをシールしているゴム材質が、EPDM等の耐油性のない材質を使用している場合は、別に指定の潤滑油をご使用ください。

潤滑油脂一覧表

		潤滑油		グリース		タービン油
使用箇所		ユニバーサル ジョイント	軸受 (オイルバス仕様)	ユニバーサル ジョイント	軸受 (標準仕様)	メカニカル シール用 オイルポット
種類 油脂メーカ		ウォームギヤ油 ISO VG 460	軸受油 ISO VG 150	ころがり軸受用グリース 汎用・ちょう度番号2号		タービン油2種 (添加) ISO VG 32
汎 用	昭和シェル石油	シェル オマラ S4 WE 460	シェル モーリナ S2 BA 150	シェル アルバニヤグリースS2		シェル ターボオイルT32
	エクソン モービル	モービルギヤ600 XP460	モービル バキューリン528	モービラックスEP2		モービルDTE オイルライト
	JX日鉱日石 エネルギー	ボンノックM460	FBKオイル RO150	マルティノックグリース2		FBKタービン32
	出光興産	ダフニースーパー ギヤオイル460	ダフニー メカニックオイル150	ダフニーエポネックス グリースNo.2		ダフニースーパー タービンオイル32
	キグナス石油	ギヤーオイル ML460	キグナス ユニットオイルP150	MPグリース2		キグナス タービンオイルS32
	コスモ石油 ルブリカンツ	コスモギヤー SE460	コスモ オルバス150	コスモグリース ダイナマックスNo.2		コスモタービン スーパー 32
食 品 用	NOK クリューバー	クリューバーオイル 4UH1-460N	—	パラリック GA351	—	—
	エクソン モービル	モービル グライゴイル460	—	—	—	—
	住鉱潤滑剤	—	—	ホワイトアルコム グリースNo.2	—	—

潤滑油脂必要量

1カ所の必要量、
()内は1台分の必要量

	ユニバーサルジョイント		軸 受		メカニカルシール
	ピンジョイント	ギヤジョイント	グリース潤滑	オイルバス	C
	〈mL〉 潤滑油	〈mL〉 潤滑油	〈g〉 グリース	〈mL〉 潤滑油	〈mL〉 オイルポット
NE15 2NE15	2 (4)	—	3 (6)	25	160
4NE15 NE20 2NE20 NE29 2NE29	5 (10)	—	5 (10)	40	160
4NE20 NE30 2NE30	15 (30)	8 (16)	8 (16)	60	160
4NE30 NE40 2NE40	35 (70)	15 (30)	10 (20)	70	170
4NE40 NE50 2NE50	75 (150)	30 (60)	12 (24)	110	180
4NE50 NE60 2NE60 NE69 2NE69	85 (170)	60 (120)	15 (30)	120	180
4NE60 NE80 2NE80	205 (410)	160 (320)	23 (46)	250	240
4NE80 NE100 2NE100	450 (900)	265 (530)	43 (86)	550	350
4NE100 NE120 2NE120	—	—	—	1000	550
4NE120 NE150 2NE150	—	—	—	1000	—
NE80BPM	85 (170)	60 (120)	23 (46)	250	180
NE100BPM	205 (410)	160 (320)	43 (86)	550	240
NE120BPM	450 (900)	265 (530)	—	1000	260
4N04 3N06	ピンジョイント H2	—	3 (6)	25	160
3N08					
3N10					

潤滑油脂の交換・補給時期の目安

		全量交換時期	補給時期
ジョイント	ピン(オイル潤滑)	16000時間または3~4年	—
	ギヤジョイント	16000時間または3~4年	—
ベアリング ハウジング	グリース潤滑(ポンプ)	20000時間または3~4年	—
	オイル潤滑(ポンプ)	8000時間または3~4年	—
軸封	メカニカルシール用オイルポット	8000時間または3~4年	オイルポット内のオイルが減少したら適時適量を補給

※経年劣化を考慮し、上記交換時期に達しない場合でも交換することをお勧めします。